

### 【私の子ども観】



子どもはダイヤモンド

## 家読を進めます

園長 岩崎 昇

遠足や保育参観等、諸行事を少しずつ実施できるようになりました。遠足では、途中からの降雨によりお弁当を食べるまでには至りませんでした。年少、年中、年長の交流ができたことは、大きな進展です。オリエンテーリングをする中で、他の園児を気遣ったり、ペースを合わせたりすることができました。日頃遊んでいるお友達とは違うお友達と接する中で、様々なことを考えたことでしょう。

さて、保護者会でもお伝えしました通り、荒川区として宣言しています「読書を愛する街」を受けまして、教育委員会では家読を推進しています。このことを受けまして、花の木幼稚園としては、今年度の教員の園内研究を家読に関わる内容としました。テーマを「心や言葉を豊かにし、のびのびと表現する幼児を育てる ～絵本や物語との出会いを通して～」とし、一年間をかけ園児がいかに絵本と親しみ、豊かな心の育成を図ることができるか、研究を進めてまいります。家読ですから、ご家庭のご協力なくしては、進めていくことはできません。今後は、今まで同様幼稚園とご家庭が良く連携を図り、進めていきたいと思っておりますので、ご協力の程、よろしく申し上げます。

## 今月の保育のねらい

### 《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達と一緒に、好きな遊びを十分に楽しむ。
- ・水や泥の感触に親しみ、心地よさを知る。

### 《4歳児：こあら組》

- ・友達との関わりを楽しみながら、いろいろなことに興味をもって遊ぶ。
- ・水遊びやプール遊びに参加し、水に親しんだり、開放感を味わったりする。

### 《5歳児：いるか組》

- ・思ったことや考えたことを出し合いながら、友達との遊びを進める楽しさを味わう。
- ・梅雨の自然に興味や関心を持ち、調べたり考えてみたりしようとする。

